



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 23 号 3001 回例会 2017 年 12 月 21 日 (木)

『今日もロータリーしましょう!』

年越し蕎麦例会



魚いち 点鐘 12:30

<会長の時間> 関谷永久会長

本日は 2017 年西暦最終の年越しそば例会になりました、同時に関谷年度の振り返り点でもあります。そして、来年成年は私の干支でもあります、本クラブを皆様のご理解とご協力ですっきりやって行きたいと決意新たに頑張ります、宜しくお願い申し上げます。さて今回はロータリー戦略的計画の基本の五つの中核的価値観でも重要なリーダーシップについてお話をさせていただきます。



経営者が社員に、教師が生徒に何かを指導したり教えたりする際、受ける方の出方によってはつい叱ってしまう事が良くあります。吹奏楽では神様と呼ばわれている屋比久勲氏は沖縄の無名の中学校や高等学校を吹奏楽コンクール全国大会に於いて金賞銀賞を何度も受賞させている様な方です。屋比久氏（九州情報大学教授）の指導は生徒達の楽器の個人練習をひたすら見守り、たまに声を掛け優しく頭を撫でていました。大会でも優秀な成績を得る事を目標とせず「耳の肥えた聴衆との言葉にならない音楽を通じた感動の共有」これこそが出場のバリューであると語っています。更に叱りすぎれば反動で、やらさ

れていると言う感覚が生まれます、そうではなく生徒達の「やらねばならない」「やりたい」等の気持ちにさせることが必要です。これは学校でも会社でも同じです、人にやる気を出させて技術を高め、大人数を纏め上げてしっかりとした結果を残す事が指導者に求められているリーダーシップであると言えます。そして質の良いリーダーシップの下では指導者が不在の時でも社員同志が切磋琢磨を行い連携して良い仕事をする事が出来ます。

2018 年は更なる寛容の心、中核的価値観の醸成を目標にして、皆様が楽しいクラブライフが出来るようになったら良いなと思います。

<幹事報告> 宮崎正文幹事

〈報告・予定等〉

- 例会 3000 回記念バッジを未納の方は事務局まで
- 12/19 入間南 RC クリスマス家族会に出席
- 12/28 及び 1/4 例会は、定款第 8 条第 1 節 (C) のため休会
- 2570 地区事務所 年末年始休業は 12/28~1/8 まで
- 入間 RC 事務局 年内は 12/25 まで、新年は 1/10 から
- 次回例会は、1/11 (木) です。田中入間市長の年頭所感及びロータリー美術館





●委員長報告

＜プログラム委員会＞ 細淵克則委員長

今年半年間各委員会には講師の依頼には大変お世話になり改めてお礼申し上げます。本日の蕎麦例会は、お酒も出ますのでお車でない方はご遠慮なくお飲みください。

＜出席報告＞ 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	29名	70.73%	73.17%

事前欠席連絡 12名

＜ニコニコBOX＞ 田中快枝 S A A

★関谷年度大過なく無事に過ごすことができました。後半も皆様のご協力よろしくお願ひします。

「関谷永久君、宮崎正文君」

★今年も一年お世話になりありがとうございます。良いお年をお迎えください。

「田中快枝君」

本日¥3,000 累計¥489,164

■回覧、配布物

- ① バギオ基金 2016 年度事業報告書その他
- ② 2/18 I M出欠表
- ③ 1/25 新年会出欠席表
- ④ 他クラブ週報&その他のお知らせ



年越し蕎麦の意味合い

インターネットより

- 翌年の福を願って食べた説
- そばは切れやすいことから、一年の苦労や厄災、あるいは借金を断ち切るという意味があるとする説
- 金銀細工師が金粉銀粉を集める為にそば粉の団子を使用したことから金を集める縁起物であるとする説
- そばが細く長いことに由来する年越しそばの長寿延命の意味は、引越し蕎麦の「末永く宜しく」と意味を通じる説

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

